

ハンディターミナル



ご使用前に、本ユーザーズガイドをよくお読みいただき、正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。

記載内容に関するご注意

- 本書では、本機をご使用になる上での基本的な取り扱い方法について説明しております。業務のためのキー操作方法、データ通信方法など、アプリケーションにかかわる取り扱いや、使用上の注意につきましては、ソフトウェア供給者による操作説明書をお読みください。
- 本書では、本機のプログラミング方法、ダウンロード方法等について記述していません。
- 本書は誤記の無いように注意して編集しておりますが、誤記や記載漏れがあった場合でも、それに起因するお客様の直接の損害、不利益につきましては、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本書に記載されている内容は、予告なく変更することがあります。
- 本書の一部又は全部を無断で使用することはできません。

安全上のご注意（必ずお読みください）

本機は安全に十分考慮して設計されています。しかし、間違った使い方をすると、火災や感電などにより人身事故につながる場合があります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

危害・損害の程度とその表示（必ずお読みください）

取り扱いを誤った場合に生じる危害や損害を、次のような記号を用いて安全上の表示しております。

	「死亡又は重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容を示します。
	「死亡又は重傷を負う可能性が想定される」内容を示します。
	「障害を負う可能性又は物的損害の発生が想定される」内容を示します。

本体の取り扱い

	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本体の取扱いは、次の点を絶対に守ってください。故障や破裂、発火、爆発、火災等の重大な事故の原因となります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・強い衝撃を与えたり、落下させたり、ぶつけたり、投げたりしないでください。</li> <li>・高温になる場所（火のそば、炎天下の車内など）や引火性の物質が発生する場所では使用、放置をしないでください。</li> <li>・電子レンジや高压容器などの中に入れてください。</li> <li>・火の中に投入したり、加熱したりしないでください。</li> <li>・充電端子、USB 端子をショートさせないでください。</li> </ul> </li> <li>また、端子部を濡らさないようにしてください。</li> <li>・水などの液体をかけたたりしないでください。また、水がかかる場所や湿気が多い場所では充電は行わないでください。</li> <li>●使用中・充電中に異臭・発熱に気が付いたら、直ちに使用を中止してください。</li> </ul>
--	---

	<ul style="list-style-type: none"> <li>●スキャナ部から発光される赤色 LED 光をのぞきこまないでください。目に障害を与えるおそれがあります。目に入るような行為は絶対に避けてください。</li> <li>●落下等、外部からの衝撃により、変形や傷などの異常があった場合は、直ちに使用をやめてください。</li> <li>●長時間充電をして充電異常が表示された場合は、直ちに充電を中止してください。</li> <li>●本機を分解、改造、修理しないでください。保証やサービスの対象外となります。</li> </ul>
--	--

バッテリーパックの取り扱い

	<ul style="list-style-type: none"> <li>●バッテリーパックの取扱いは、次の点を絶対に守ってください。漏液、破裂、発火等、重大な事故の原因となります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・火の中に投下しないでください。</li> <li>・バッテリーパックを濡らさないでください。</li> <li>また、濡れた状態で充電をしないでください。</li> <li>・携行、保管する場合はバッテリーパックの端子を金属類に接触させないでください。</li> <li>・落下等、外部からの衝撃により、変形や傷などの異常があった場合は、直ちに使用をやめてください。</li> <li>・所定の充電時間を越えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。</li> </ul> </li> <li>●バッテリーパック内部の液体が目の中に入ったときは、こすらずに、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診察を受けてください。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●バッテリーパック内部の液体が皮膚や衣類に付着した場合は、直ちに使用をやめ、きれいな水で十分に洗い流してください。</li> <li>●バッテリーパックは当社指定の物以外は使用しないでください。</li> </ul>

AC アダプター及び USB ケーブルの取り扱い

	<ul style="list-style-type: none"> <li>●AC アダプター及び USB ケーブルの取扱いは、次の点を絶対に守ってください。感電、断線、ショート、火災の原因となります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・濡れた手で電源プラグにさわらないでください。</li> <li>・電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。</li> <li>・ケーブルを AC アダプターに巻き付けしないでください。</li> <li>・破損したケーブルは使用しないでください。</li> <li>・ケーブルのつけ根部分を無理に折り曲げた状態や束ねた状態で使用しないでください。</li> <li>・屋外で使用しないでください。</li> <li>・AC アダプターを布などでくるましないでください。</li> <li>・AC アダプターのプラグについた埃は乾いた布で拭き取ってください。（トラッキング現象対策）</li> </ul> </li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●長期間使用しないときは AC アダプターをコンセントから抜いてください。</li> <li>●AC アダプターは当社指定の物以外は使用しないでください。</li> <li>●AC アダプターは、他の製品には使用しないでください。使用した製品が破損するおそれがあります。破損した場合、当社は責任を負いかねます。</li> </ul>

運用に関するご注意

- 本機は海外ではご使用になれません。（日本専用モデル）日本国内仕様となっており、海外の規格には準拠していません。海外で使用された不具合につきましては、当社はその責任を一切負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 本機の故障や修理・その他取り扱いによって、万が一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因に係らず当社としては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

電波障害自主規制について

本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。本機は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本機がラジオやテレビ受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。本書に従って正しい取り扱いをしてください。

Bluetooth・無線 LAN について

- 本機が使用する周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。
  - 本機を使用する前に、近くで移動体識別用構内無線局や特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
  - 万が一、本機から移動体識別用構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数帯を変更するか又は電波の発射を停止してください。
- ※本機は電波法に基づく技術基準認定済み無線装置を内蔵しています。  
 ※Bluetooth と無線 LAN を同時に使用し、電波干渉により通信速度の低下、通信の切断などの現象が発生した場合は、同時使用をやめてください。

ご使用上の注意（必ずお守りください）

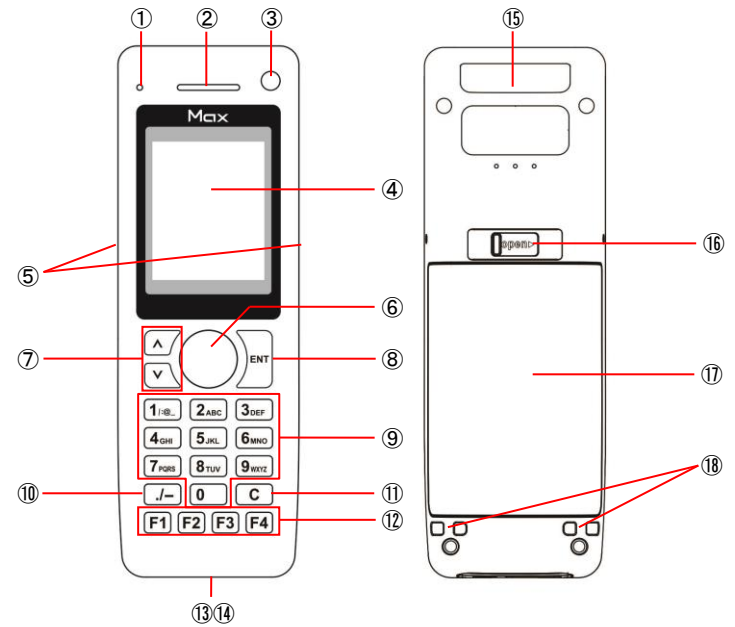
- 本機は次の環境で使用してください。
  - 範囲外で使用すると故障の原因となります。
  - 温度：動作時 -5℃～50℃ 充電時 5℃～35℃
  - 湿度：20%～85%（結露しないこと）
- 本機を取り扱いの際は次の点にご注意ください。けがや故障の原因となります。
  - ・運搬、移動時にはケーブルを外してください。
  - ・ケーブルは引っ張って取り外さず、必ずコネクタ部を持って外してください。
  - ・静電気に注意してください。
  - ・ディスプレイの表面を強く押ししたり、こすったり、衝撃を与えないでください。
- 大切なデータは定期的にバックアップしてください。
  - ・本機を使用する際、誤使用、落下や水濡れ等の故障又はバッテリーパックの寿命によるデータの消失や変化したことによる損害について、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。
  - ・バッテリーレベルが低いまま本機を放置し充電が行えない状態が続くと、内蔵メモリに電源が供給されなくなります。その場合、データの消失や変化が発生してしまいます。一度消えたデータを修復することはできません。大切なデータは必ずバックアップを行ってください。
- ディスプレイの汚れは柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。
- お手入れにアルコールやシンナーあるいはベンジンなどの有機溶剤又は研磨剤を含む洗剤を使用しないでください。
- 本機を分解、改造、修理しないでください。保証やサービスの対象外となります。

同梱品の確認

お買い上げいただいた本機の梱包内容は、下記のようになっています。ご確認の上、万が一欠品、破損品がございましたら、お手数でもお買い上げになった販売店までご連絡ください。

- ハンディターミナル本体
- AC アダプター
- USB ケーブル
- バッテリーパック(1 個)
- ハンドストラップ
- ユーザーズガイド(本書)

各部の名称と機能



名称	機能
①バッテリー LED	バッテリー充電時の状態を表します 赤色点灯: 充電中 緑色点灯: 充電完了 消 灯: 充電異常
②アプリケーション LED	アプリケーションで制御します スキャンの状態やその他の動作状態を表します
③電源キー	電源 ON/OFF 又はサスペンド/レジュームの切替えに使用します。
④ディスプレイ	アプリケーションを表示します 画面上部又は下部には、下記の各ステータスを表示します バッテリーレベル Bluetooth 通信中 無線 LAN 電波状態 入力モード 00:00 時刻
⑤サイドトリガーキー	バーコードの読み取りを行います
⑥スキャンキー	バーコードの読み取りを行います
⑦△(↑)・▽(↓)	カーソルを上下に移動し項目を変更します
⑧ENT キー	入力や選択を確定します
⑨テンキー	数字、英字、記号(/@_)の入力に使用します
⑩、/ キー	小数点(.)、ハイフン(-)等の記号を入力します
⑪C(クリア)キー	入力や選択をキャンセルします
⑫ファンクションキー	F1～F4 に割り当てられた機能を実行します
⑬USB 端子	付属の USB ケーブルにて充電を行います また、USB 通信を行います
⑭リセットボタン	本機をリセットします
⑮スキャナ	赤色 LED 光を照射しバーコードを読み取ります
⑯ロックレバー	バッテリーカバーが外れないようにロックします
⑰バッテリーカバー	バッテリーパックが収納されています
⑱ストラップホール	付属のハンドストラップを取り付けてご使用ください



